

4月から地域包括支援センターの体制が一部変わります

問 高齢者支援課包括支援係

地域包括支援センターとは

地域で暮らす高齢者の皆さんやご家族をさまざまな面から支援するための総合相談窓口です。高齢者に関するご相談やお困りごとなどがありましたら、お気軽にご相談ください。お住まいの地区によって担当する地域包括支援センターが異なります。ご相談の際は、下表で担当の地域包括支援センターを確認してください。保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどの専門職が無料でご相談をお受けします。

お住まいの地区の地域包括支援センターへご相談ください

生活圏域	名称	所在地	担当地区	電話番号
第1地区	青梅市地域包括支援センター (4月から青梅市地域包括支援センターすみえに変更)	東青梅1-11-1 市役所1階高齢者支援課内 (4月から住江町66に変更)	勝沼、西分町、住江町、本町、仲町、上町、森下町、裏宿町、天ヶ瀬町、滝ノ上町、大柳町、日向和田、東青梅、根ヶ布、師岡町	22-1111 内線2127 (3月末まで)
第2地区	青梅市地域包括支援センター うめその	駒木町3-594-1 メディケア梅の園内	駒木町、長淵、友田町、千ヶ瀬町、河辺町、畑中、和田町、梅郷、柚木町、二俣尾、沢井、御岳本町、御岳、御岳山	24-2882
第3地区	青梅市地域包括支援センター すえひろ	末広町1-4-5 青梅すえひろ苑内	吹上、野上町、大門、塩船、谷野、木野下、今寺、新町、末広町、藤橋、今井、富岡、小曾木、黒沢、成木	33-4477

4月からの変更点

1

第1地区の地域包括支援センターが変わります

現在

名称	所在地
青梅市地域包括支援センター(直営)	東青梅1-11-1 (市役所1階高齢者支援課内)

4月以降

名称	所在地
青梅市地域包括支援センターすみえ	住江町66



※4月から地域での連携や活動が豊富な法人に委託し、市役所1階高齢者支援課内の直営地域包括支援センターは廃止となります。

2

すべての地域包括支援センターで土曜日も相談窓口を実施します

現在

相談窓口
月～金曜日(祝日、年末年始を除く)の午前8時30分～午後5時

4月以降

相談窓口
月～土曜日(祝日、年末年始を除く)の午前9時～午後5時

高齢者向けパソコン教室

日時 3月2日(土) 午後1時～4時

会場 福祉センター第4集会室

対象 パソコンの基本操作ができる
60歳以上の市民

内容 Word、Excelの入門、ファイル管理等

講師 パソコンボランティア青梅

定員 10人(抽選)

持ち物 ご自身のノートパソコン、電源ケーブル

その他 パソコンがデスクトップ型の場合は、ノートパソコンを貸し出します。(4人まで)

申し込み

2月22日までに氏名、電話番号、年齢、Windows 10か11か、パソコン貸し出しの有無を電子メール☒div1518@city.ome.lg.jpまたは電話で高齢者支援課いきいき高齢者係へ

※メールの件名を「パソコン教室申込み」としてください。



スマートフォン貸出事業あり

高齢者スマートフォン体験会

問 高齢者支援課いきいき高齢者係

日時 3月6日(水)

①午前10時～午後1時②2時～5時

会場 福祉センター第5集会室

対象 スマートフォンを利用していない・使い慣れていない60歳以上の方

内容 スマートフォンの基本操作等(タップ、スワイプ、ピンチ等)

※体験会参加者で、スマートフォンをお持ちでない方を対象に、スマートフォン試用(約1か月)の申し込みを受け付けます。受付時に本人確認書類が必要になります。(抽選)

定員 各回10人(抽選)

申し込み

2月28日までに電話☎050-5536-6049でスマートフォン普及啓発事業事務局へ

迅速な救命措置が大切な命を救います

普通救命講習会



日時 3月21日(木)

午後1時30分～4時30分

会場 健康センター3階

対象 市内在住者

内容 成人の心肺蘇生法、自動体外式除細動器(AED)操作法、気道異物除去法を実習

定員 先着15人(予約制)

費用 1,500円(テキスト代)

※当日集金

服装 動きやすい服装

持ち物 筆記用具

その他 講習修了者に救命技能認定証を後日交付。認定年月日3年以内の救命技能認定証を持参で200円割引。

申し込み 2次元コードまたは電話☎23-2191で健康センターへ